

まず最初に、こちらの楽曲をお聴きください。

～♪～

- 今聴いていただいているこちらの楽曲は、
- 株式会社 アクロス エンタテインメント様からの依頼で、プロ作家と学生がコンビを組んで制作したものです。
- 約2週間で制作し納品するプロジェクトだったので、
- スピード感をもって制作することがポイントでした。
- 私はギターの演奏、アレンジを担当し、収録したデータをメールで何度も作家とやり取りして、完成させたものを納品するという流れでした。まずは作曲家が企業の注文書に沿った曲を作ります。

- 次に作曲家から仮音源と譜面をもらい、ギターパートの練習をします。
- アニソンはテンポが速く複雑な曲が多いので、リズム感やミュートなどはしっかりしなくてはなりません。作曲家のイメージしている世界感を音で表現するため、ピッキングのニュアンスなども細かく指示されます。
- 今回は楽曲の中で自分が思うフレーズを入れて良いという注文だったので、楽器アレンジもさせていただきました。

- ギターの収録に関しては、通常は、レコーディングスタジオで録音完成させるのですが、それには時間と経費がかかります。ちなみに学内にあるスタジオレベルだと、都内では12時間借りて60万程かかるそうです。しかし最近は、時間と経費をかけず短期間での作品作りを求められる仕事が多いそうです。
- 今回のプロジェクトもとにかくスピードが求められましたので、自宅で録音し、データ納品しました。

- これが自宅スタジオです。こんな小さな空間で作業をしています。

- そこで自宅録音する際に必要なのが、Pro ToolsなどのDAWソフトです。操作などは学校の授業で学んでいるのでスムーズに作業ができました。
- そして、KEMPER PROFILING AMPLIFIERですスタジオ収録するのとほぼ変わらないレベルのものを、自宅で録音する事が出来る機材です。

- 録ったデータを作家に送り、メールでやり取りしながら細かく修正しつつ仕上げて行きます。フレーズについてはもちろん、リズムの解釈や・音の作り方・ギターの演奏方法など細かく指示がありますがそれに答えていきます。

- 例えば、ギターを全部で3本録ったのですが、広がりを持たせるためにその3本の音のキャラクターを全て分けてほしいといった指示がありました同じギターで異なるキャラクターを引き分けるのは難しいと思いギター自体を持ち替えることで対処しました。

その違いをお聴きください。

- 先に流れるのが同じギターで2本録ったものです。～♪～

- 後に流れるのが異なるギターで録ったものです。～♪～

- また、Bメロでソロを弾いて欲しいとのことだったので、ロックな雰囲気が出ると思い、熱いフレーズをいれてみました。

- また弾いているフレーズがメロディとかぶってしまうのでもう少し高い音で…といった指示などもありました。

- ～♪～

聴いて違いが分からないくらい細かい部分ですが、プロはこだわります。
本当に自分の引き出しの量が問われるので、大変でした。

■今回このプロジェクトに参加して、発見がありました。

①スピード勝負だったので、とにかくレスポンスの早さが大切だったこと。

②ギターの技術だけではなく、エンジニア、アレンジャーとしての技術も同時にスキルアップしなければならないと感じたこと。

③ニーズに答える為に、細かなやり取りをするのはもちろんのこと、多くの音楽を学び、私自身の引き出しを増やす事が大切だと感じたこと。

④インターネットさえ繋がっていれば

■世界各地の方と楽曲制作が出来ると実感したことです。北海道から世界へ向けて発信する可能性を感じました。

■アレンジを考える際、参考にするために様々なアニソンを改めて聴いていたのですが、色々調べる過程でアニメ市場についても調べてみました。

■日本の漫画、アニメは世界中で評価が高く、広義のアニメ市場規模は1兆円を超えるほどです。CDランキングでも、アニメの挿入歌やキャラソン、さらには声優の方が自身の名義で歌うCDなどが、数多く上位にランクインしています。これには、とても可能性を感じました。

今回制作した楽曲は「ラジオドラマ 戦国アリエン武芸帖」のエンディングテーマとして、ラジオ関西で毎週月曜 23:20~23:30 まで、オンエアしております。

ご清聴、ありがとうございました。